

岡山県の外来昆虫(国内移入) アカハネオンブバッタ

アカハネオンブバッタ

なんといっても後翅の
もとあたりが赤っぽい

半透明の
窓あり※

オンブバッタ

- アカハネオンブバッタは、もともと日本に生息するバッタですが、以前は沖縄県のみ。
- 2008年大阪府で採集され、その後徐々に分布が拡大。
- 2020年には岡山県でも確認。
- 現在、沿岸にそって西へと拡大中。

後翅がオンブバッタより広め。
→よく飛べる

後翅のピンク色の濃さには個体差があり、薄ピンクのものもあります。
オンブバッタにも時にうっすらピンク色の個体もいるので、他の特徴も合わせて総合的に判断します。

前翅をめくってみると
後翅の元が赤っぽい

ぱっと見は
オンブバッタに酷似

その他の特徴 ※胸部のサイドに半透明の窓

緑タイプと茶色タイプあり
これもオンブバッタと同じ

日本への侵入

- 2008年 大阪府
↓周辺地域への拡大
- 2020年 岡山県
- その他で現在までに生息情報がある県

岡山県での確認地

- 2020年 瀬戸内市邑久町
備前市日生
瀬戸内市牛窓町
- 2021年 備前市鹿久居島
- 2022年 瀬戸内市邑久町長島
岡山市南区
玉野市

2022年さらに
西へ拡大中？

2022年の情報は生育確認情報の
私信を含む

主に沿岸部あたりで
西へと拡大中

2020-2021年 岡山県での記録の参考文献

末長晴輝・高橋 元, 2021. 外来直翅類のアカハネオンブバッタとツマグロツユムシを中国地方で初確認. 月刊むし(605): 18-20

富永 修, 2021. アカハネオンブバッタ2020. ぱったりぎす(164): 42-

小橋理絵子, 2022. 備前市でアカハネオンブバッタを採集. すずむし(157): 18.